



世界自然遺産の島  
屋久島町

No.22  
平成25年6月

# 議会だより



シリーズ⑦「島の宝」(安房保育園) (P13へ続く)

|              |       |                |        |
|--------------|-------|----------------|--------|
| 第1回定例会       | 2P    | 一般質問           | 7P～12P |
| 行政報告・全員協議会   | 3P    | 議会動向・シリーズ「島の宝」 | 13P    |
| 総括質疑・常任委員会審査 | 4P～6P | クイズ・編集後記       | 14P    |

# 第1回定例会

## 第1回定例会（3月7日～3月22日開催）

平成25年度予算総額

**143億8679万5千円**

### ◎一般会計予算

防災行政無線整備工事費、産前産後支援ヘルパー委託料等を計上、職員数の削減や議員定数の見直しに伴う人件費や公債費が減少したことから、

昨年度当初予算より、2億2400万円、2.4%減の

**90億3494万8千円**

### ◎特別会計

| 会計名       | 予算額（千円）   | 前年比%  | 備考                   |
|-----------|-----------|-------|----------------------|
| 簡易水道事業    | 508,086   | 0.3   | 施設の維持管理費、南部地区施設改良費等  |
| 国民健康保険事業  | 2,220,881 | 5.7   | 保険給付費、共同事業拠出金等       |
| 介護保険事業    | 1,249,580 | 8.1   | 居宅介護サービス給付費などの保険給付費等 |
| 診療所事業     | 192,594   | △3.4  | 運営費、公債費等             |
| 農業集落排水事業  | 39,612    | △23.4 | 管理経費、公債費等            |
| 船舶事業      | 298,738   | △2.0  | 人件費、修繕費、燃料費、公債費等     |
| 電気事業      | 703,478   | △0.9  | 電力購入費、高低圧線改修工事等      |
| 後期高齢者医療事業 | 138,878   | 0.4   | 広域連合納付金、一般管理費等       |

### ◎平成24年度補正予算

| 会計名       | 補正額      | 補正後の額     | 備考                     |                  |
|-----------|----------|-----------|------------------------|------------------|
| 一般会計      | 184,142  | 9,834,815 | 安房中本校舎、中央中体育館大規模改造事業費等 |                  |
| 特別会計      | 簡易水道事業   | △621      | 612,834                | 歳出見込み額の精査に伴う減    |
|           | 国民健康保険事業 | 1,204     | 2,238,595              | 療養給付費等交付金過年度精算金等 |
|           | 介護保険事業   | 64,676    | 1,390,656              | 介護給付費準備基金積金      |
|           | 診療所事業    | △3,791    | 197,950                | 歳出見込み額の精査に伴う減    |
|           | と畜場事業    | △293      | 164                    | 〃                |
|           | 農業集落排水事業 | △3,582    | 48,132                 | 〃                |
|           | 船舶事業     | 18,557    | 330,609                | 燃料費及び船舶建造基金積金    |
| 後期高齢者医療事業 | △378     | 139,162   | 歳出見込み額の精査に伴う減          |                  |

以上、予算案19件（24年度補正予算10件、25年度当初予算9件）、辺地計画変更案1件、指定管理者の指定案2件、と畜場条例の廃止案1件、条例案25件（一部改正14件、制定11件）、その他2件（町有地の譲与2件）他、議会会議規則の一部改正、委員会条例の一部改正等3件、及びTPPへの参加に反対する意見書、並びに専決事項の指定の発議があり、すべてを可決しました。

### ◎請願・陳情の審議結果

|    | 件名                | 結果  |
|----|-------------------|-----|
| 陳情 | 墓地公園水洗トイレに関する陳情書  | 採 択 |
| 〃  | 温水プール建設陳情書        | 採 択 |
| 〃  | 屋久島空港滑走路拡張に関する陳情書 | 採 択 |

# 行政報告・議会全員協議会内容

## ◎議員表決一覧 ※賛否の分かれた議案のみ掲載

| 件名               | 議員名<br>結果 | 緒方 | 渡邊千 | 永野 | 山崎 | 眞邊有 | 榎 | 松田 | 高橋 | 岩川修 | 日高順 | 下野 | 岩川俊 | 三神 | 日高豊 | 眞邊万 | 寺田 | 渡邊博 | 満園 | 日高好 |   |
|------------------|-----------|----|-----|----|----|-----|---|----|----|-----|-----|----|-----|----|-----|-----|----|-----|----|-----|---|
|                  |           | ○  | ○   | ○  | ○  | ○   | ○ | ○  | ○  | ○   | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○   | ○  | ○   | ●  | ○   | ○ |
| 平成25年度一般会計予算     | 可決        | ○  | ○   | ○  | ○  | ○   | ○ | ○  | ○  | ○   | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○ |
| 屋久島空港滑走路拡張に関する陳情 | 採択        | ○  | ○   | ○  | ○  | ○   | ○ | ○  | ○  | ○   | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○   | ○  | ○   | ○  | ○   | ○ |

○は賛成 ●は反対 ※議長を除く

## 行政報告

- ◎成人式（1月5日・屋久島町総合センター）131名が参加。
- ◎出初め式（1月6日・尾之間消防総合訓練場）全9分団と婦人消防隊総勢300名が参加。
- ◎世界自然遺産登録20周年を記念し、細川たかしの新曲「屋久島」の発表会  
（1月23日・屋久島離島開発総合センター）
- ◎2013サイクリング屋久島大会（2月17日）212名（うち島内121名）が参加。
- ◎第60回記念鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会（2月16日～20日）熊毛チーム10位
- ◎永田地区火災（1月21日）全焼6棟、部分焼3棟、死者2名

## 議会全員協議会協議内容

### ◎3月7日開催

#### ○町有地の譲与について

高平区及び小瀬田区から町有地払い下げ申請があったことについて副町長から説明があった。

- ・払い下げ申請のあった土地は従来から地区保有の土地であったが、地区名では登記ができなかったため、やむなく町有地で登記していた。この度、両地区が地縁団体として認可されたことと、地区の活性化のため活用したいとの申請があったので、無償で譲渡したい。
- ・議員から課税のことや土地利用について質問があったが了承した。

#### ○会議規則、委員会条例等の一部改正について

地方自治法の一部改正に伴い、本町議会の会議規則、委員会条例、屋久島町議会の議決に付すべき事件を定める条例の3件について、会議規則に公聴会に関する事項の追加、委員会条例には機構改革に伴う課名等の変更、文言の変更など所要の改正を行うため、最終日に議員発議で提案したい旨を事務局から説明。

#### ○縄文杉の大枝に関する検討会の内容を議長から説明。

縄文杉の正面右側の大きな枝が腐朽し落下する可能性があることから、固定化する方策を採ったこと。落下したときの危険を排除するため展望デッキの一部を立入制限することなどについて説明あり。議員から、「以前からそのような状況だった、緊急性はない。」「展望デッキを閉鎖することで、多客時の混雑は避けられない。早く対応策を講じてほしい。」などの意見、質問があった。

#### ○屋久島町小学校・中学校通学対策協議会委員の選出について

教育委員会から標記委員選出の要請があり、南部地区から日高順一議員を、北部地区から下野次雄議員を選出。

- その他で、議長から「米軍基地等馬毛島移設問題対策協議会」から中種子町議会が離脱した件について説明があり、中種子町議会は旧種子島空港の跡地利用として自衛隊の誘致を要望してきた経緯があり、離脱については理解できる。協議会には中種子町長は残っており、協議会の進め方には影響はないとの見解を示した。

総括質疑

※所属する委員会以外のことについて本会議で質疑を行うものです。  
(第一回定例会)

- 問 財源対策協議会では入山料などの導入は協議されたか。
- 答 入山料や環境キップなどの問題点を協議している。
- 問 観光客など負担側の意向調査はしているか。
- 答 やっていない。
- 問 新たな財源確保の課題と、環境の保全と山岳部利活用のルールづくりとは不可分であると思うが。
- 答 一体的に並行でやる。
- 問 空港ターミナル問題は最終的な結論を得る時期と思うが。
- 答 増改築による改善が計画されつつある。
- 問 学校の支援活動が多すぎる。新たな活動を始めるには整理する必要があるのでは。
- 答 新たな活動は従来の

- 問 組織活動とは違う。
- 問 国民健康保険料の値上げの意向は固まっているのか。
- 答 決めている訳ではない。
- 問 ゴミ処理場の炭化物の処理問題はどう解決するのか。
- 答 島内完結する方向を目指したい。
- 問 行きすぎた規制緩和で商店街が疲弊している。この撤廃を国に陳情すべきでは。
- 答 陳情するよう町村会でも音頭をとっていきたい。
- 問 集落に出張所を設ける件はどうなっているか。
- 答 内部協議中で、早期に実現させたい。



- 問 産前産後ヘルパー制度の内容は。担当課は福祉事務所でのいいのか。
- 答 妊婦や子供の面倒、家事手伝いなどを行う。健康増進課と連携してやっていく。
- 問 機構改革は各課と協議の上の結果か。
- 答 調整はした。トップダウンで決めた部分もある。
- 問 庁舎建設や太陽丸建造の積立は予算措置でできなかったのか。
- 答 地方交付税の1億円の減額や算定上不確定な部分がありできなかったが、執行残が出た時点で協議する。
- 問 機構改革による予算上のメリットは。
- 答 現在考えていない。
- 問 取り組み次第ではある。猿、鹿などに関する事業内容は。
- 答 「野生動物保護管理対策事業」は3地点で5年間の生態系調査。「有害鳥獣捕獲対策事業」は、捕獲事業と猟友会の運営補助。「被害防除対策事業」は、

- 問 害防除対策事業」は、捕獲、防除用機材器具への2分の1補助事業。
- 問 公営住宅の「長寿命化計画策定事業」の内容は。
- 答 コンクリート造り住宅の老朽化程度調査と修繕計画を策定し、国での計画認定がされたら補助事業として改修できる。
- 問 職員給与削減にはどう対応するのか。
- 答 職員とも十分協議するが、県の意向に沿わざるを得ないと考える。
- 問 学校週6日制や道徳教育の教科化へは、どのように考えているか。
- 答 1自治体で行うことは混乱を招く。教育長会で議論し、情報交換をしていく。



- 問 職員の意向に沿わざるを得ないと考える。
- 問 学校週6日制や道徳教育の教科化へは、どのように考えているか。
- 答 1自治体で行うことは混乱を招く。教育長会で議論し、情報交換をしていく。

常任委員会審査

※付託された議案を質疑討論し採決まで行います。  
(第一回定例会)

【総務常任委員会】

- 付託された案件は、条例案2件、予算案1件、その他の案件1件。
- 口永良部島辺地総合整備計画の変更について  
これまで、平成22年から平成26年までを計画期間とし、道路・消防施設等の施設ごとの整備計画及び辺地対策事業債の予定額を定めているが、消防詰所の建替えに係る辺地対策事業債が予定額を上回ったことから変更しようとするもの。
- 行政組織条例の一部改正について  
行政組織の見直しを行わない分庁方式へ移行するための所要の改正。
- 問 北部のオフトークと行政無線の運用はどうなるのか。
- 答 防災無線は総務課の所管だが、放送は地域総務課で行っている。個別受信機の設置が終る平成26年度までは現行とし、その後はオフトークはなくなる。
- 問 水道課が廃止され、建設課に統合されるが、現在電気庁舎にある電子機器等はどうするのか。また、関係職員との協議はされたか。
- 答 電子機器等はそのまま残し、職員だけが建設課に移動する。建物等の違いはあるが使用する際には電気庁舎で業務を行う。このことは、関係課長との協議を行なっている。
- 問 検討委員会のあり方について、職員や課長等の意見は反映されたか。また、管理職は全員入っているのか。
- 答 検討委員会は係長、補佐級で構成されており、管理職は入っていないが関係課長を含め職員の見見も十分聞きながら進めてきた。今

# 常任委員会審査

できる方法として、住民サービスを低下させないため考えたことであり、不都合が生じたらその時点で検討していく。

特別会計条例の一部改正について

老人保健事業の精算業務の期間が経過すること、また、と畜場を廃止すること等に伴う所要の改正。

と畜場の廃止については、養豚農家は理解しているのか。

アンケート調査を行わない、当面利用がないということでの廃止するとの結論に至った。

一般会計補正予算分割

町税の個人分、たばこ税が前年度と比べ増加しているが、その要因は。

町税については、前年度10月末の調定額の93%を計上している。たばこ税についても実績をもとに計上しているが、前年度の算定額を少なく見積もっていたことが大きな要因で

ある。

総務費国庫補助金の地域の元気臨時交付金2,550万円は、どのような事業に活用するのか。

離島開発総合センターの楽屋の改修、一湊矢筈パワースポット事業、八幡小学校プール改修を計画している。

入湯税を徴収しているが法的な根拠はあるのか。公衆浴場は非課税なのか。また、自己申告だと思いが、1人当たりいくらか。

法的根拠があり、公衆浴場は非課税である。また、入湯税については過去に監査委員からの指摘を受け調査した経緯があるが、1人当たり150円である。

庁舎内の筆耕や作業員の募集があるが、町として採用する際のマニュアルがあるのか。

特にマニュアルはなく、各課で面接を行ない、重要なものについては町長、副町長も入り決定している。

採用基準を作成すべきではないか、年金受給者等の採用はいかなるものかと多くの町民の指摘もある。働きたくても働き口のない人もたくさんいるのではないか等の意見が出された。今後の採用については十分検討して欲しい。

賦課徴収費の前納報奨金について、県外先進地や類似市町村では廃止の方向で進んでいるが、本町ではどう考えるか。

平成25年度で廃止する方向で検討してきたが、25年度は見送り、再度検討することになっている。

この制度は、県下では本町と南種子町、与論町のみが実施していることもあり、廃止する方向である。

以上付託された案件は、全て原案のとおり可決すべきものとした。

以上付託された案件は、全て原案のとおり可決すべきものとした。

以上付託された案件は、全て原案のとおり可決すべきものとした。

## 【文教厚生常任委員会】

付託された案件は条例案8件、予算案5件の計13件。

と畜場を廃止した後

に再開への要望が出てきた場合の対応は。廃止することについて、農家の意向調査は行っているか。

内部協議は廃止でまとまっている。5養豚農家に伺っている。

内部協議は廃止でまとまっている。5養豚農家に伺っている。

内部協議は廃止でまとまっている。5養豚農家に伺っている。

内部協議は廃止でまとまっている。5養豚農家に伺っている。

内部協議は廃止でまとまっている。5養豚農家に伺っている。

内部協議は廃止でまとまっている。5養豚農家に伺っている。

内部協議は廃止でまとまっている。5養豚農家に伺っている。

内部協議は廃止でまとまっている。5養豚農家に伺っている。

内部協議は廃止でまとまっている。5養豚農家に伺っている。

内部協議は廃止でまとまっている。5養豚農家に伺っている。



廃止されることになったと畜場

由は。

郡内の比較で補助が最も高いことから協議の上、減額した。

旧ゴミ焼却場のゴミ処理計画は。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。

まず尾之間焼却場の処理を優先、5年間で5000tを処理し、その後北部の処理に取りかかりたい。



尾之間焼却場

## 【経済建設常任委員会】

本委員会への付託案件は条例案15件、予算案5件、その他の案件2件の計22件である。

特産品展示館の指定理者の指定

指定する会社の運営の方向性は。

春牧区や山岳バス利用者との連携を図り、これまで弱かった部分の改善が提案されていた。

施設の目的外使用については。

逸脱しないよう協議している。

加工施設だけではなく、備品等の管理についても指導しているか。

今後しっかりと指導していきたい。

漁村センターのトイレが利用できない状況での特命による選定だが、改修して指定すべきではないか。

漁村センターのトイレが利用できない状況での特命による選定だが、改修して指定すべきではないか。

漁村センターのトイレが利用できない状況での特命による選定だが、改修して指定すべきではないか。

漁村センターのトイレが利用できない状況での特命による選定だが、改修して指定すべきではないか。

漁村センターのトイレが利用できない状況での特命による選定だが、改修して指定すべきではないか。

# 常任委員会審査

**答** 町全体で施設管理のあり方を検討する。



施設の指定管理は

総合保養地域重点整備地区の整備を図るための固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

法の一部改正に伴う改正

町営土地改良事業分担金徴収条例の一部改正

第2次一括法による土地改良法の一部改正に伴う改正

町営牧場条例の一部改正

口永良部島の農家が飼養する繁殖雌牛及び子牛を受け入れ、商品価値の高い肉用牛の生産を図るための改正

**問** 長峰牧場で預かって種子島での競りに出すとのことだが、そう

ると輸送コストがかかるがどうか。

**答** 農協で出荷に対して国の補助事業があるので対応してもらおう。



町営牧場

町道路路占用料徴収条例の一部改正

法施行令の一部改正に伴う改正

港湾管理条例の一部改正法の一部改正に伴う改正

正。

町道の構造の技術的基準に関する条例の制定についてから準用河川に設ける河川管理施設等の構造の技術的基準に関する条例の制定についての条例案10件

国の第1次及び第2次

一括法に基づき関係条例の改正、制定を行う。

平成25年度一般会計予算(分割)

**問** 町営牧場管理費の削減は誰が行っているのか。

**答** 島外の技術者。

**問** 海水浴場監視員の業務の現況と設置の法的根拠は。

**答** 事故発生時の対応のため。法的根拠は調査する。



海水浴場

**問** 社会資本整備総合交付金事業は、工業請負費に対して設計委託料が高いがその理由は。

**答** 委託料は単年度で工事請負費は3年間の継続事業であり、その1

年間分事業費である。

**問** 観光基本計画書を作るうえで、先に議会の交通対策特別委員会が行った観光客の入り込み調査のデータは効果があったと思うが。

**答** 大変効果があったと認識している。航空客についても同様の方法で行うよう検討している。

**問** 同計画書に観光客による経済効果を示し、将来の目標を示すことが大事だがどうか。

**答** 大事なことである。まずは正確な観光客数を把握して、その作業を行いたい。



入込者の把握は

簡易水道事業特別会計予算

**問** 在庫の管理はどのようになっているか。

**答** 宮之浦支所に置いてある。一部緊急用機材として南部地区の水道公用車に保管している。



在庫一公用車保管

**問** 農業集落排水事業特別会計予算

**問** 施設の維持管理はどのようになっているか。

**答** 次年度に補修等の改善を踏まえた計画書を作成する。これが国の補助事業の採択要件となる。

**問** 新たな負担を求める考えはないか。

**答** 水道料金が上がれば使用量も増加するので現段階ではその考えはない。

船舶事業特別会計予算

**問** ドック時の代船選定は。

**答** 口永良部島停泊を基本とした選定をしている。



集落排水処理施設

**問** 新船への取り組みは。

**答** 平成30年度建造、31年度就航を目標としている。

**問** 電気事業特別会計予算

**問** 電灯料の収益を減額しているが。

**答** 東日本大震災を契機とした節電志向の高まりを予測した。

以上付託された案件は原案のとおり可決すべきものとした。

# 一般質問

## 町政の課題 11人が町の考えを問う

3月12日、14日、15日に行われた一般質問を通告順に掲載しています。  
この内容は、議会会議録をもとに質問した議員の責任において質問及び回答を要約したものです。

なお、議会会議録は議会事務局・町図書室・各集落の公民館で閲覧することができますので、詳細については会議録をご覧ください。

### 消防体制の強化・ 充実について

町長／今後とも装備の充実、消防力の向上に努めたい



真辺 有次 議員

**問** 消火栓、防火水槽等の水利や消火ホース格納箱、器具・機材等の点検など、管理はどうなっているか。

**答** 月1回消防団による点検を行っており、故障等が発生したときは随時補修している。今後とも計画的に装備の充実・消防力の向上に努めたい。

**問** 全集落で消防団以外の住民に対し、消火栓による初期消火訓練に取り組むべきと思うが。

**答** 屋外消火栓による初期消火は大変重要なことなので、内容や方法等を消防団幹部会で議論し、実施できるよう進めたい。

**問** 各分団、各班の年齢構成、員数の実態は。また、若者の入団促進を含め、今後の団員確保対策は。

**答** 定数に対し18名の欠員である。また、消防団の平均年齢は43・4歳で、20代が少ないので、若者や女性団員の入団促進に積極的に取り組む。

**問** 熊毛地区消防組合屋久島地区両分遣所における署員の人事異動について町長の考えは。

**答** メリット、デメリットそれぞれあるが、通勤手当がこれまでの2倍かかる。今後のことは両分遣所長や消防長とも議論する。

**問** 同組合における救急救命士による気管挿管講習の現状について町長の考えは。

**答** 現在は西之表市の病院で行っている。熊毛地区で決まっているので今後もこの方針とのことである。

**意** 今のやり方だと実習を終えるのに7〜8ヶ月

かかり、鹿児島市だと1ヶ月くらいで済むと聞くが組合議会等で、ぜひ改善策を提案して欲しい。



南北分遣所間の人事異動のメリットは



格納箱

一般質問

**本庁問題・本庁舎の位置は**  
町長／建設委員会を立ち上げて検討



満園 明 議員

**問** 小瀬田小学校跡地が最適であると考えているが。  
**答** 今現在、町有地で財政的な面からいっても一番の候補地ではないかと考えている。

**口永良部の振興策で、本村温泉の再掘削は**

町長／特定離島ふるさとおこし推進事業の活用ができれば考えている

**駐在員制度の現状の制度でいいのか**

町長／この制度が定着してきたのではないかとこの見方をしている

**問** 区長が駐在員を兼ねるのだから、駐在員報酬等も町民が分かりやすいようにすっきりした形にするべきである。  
**答** できる限り早い時期にすっきりするよう指示をして検討する。

**畜産振興 キャトルステーションの運営は**  
町長／運営は変更はないが、子牛の受け入れ頭数は減っている

**問** 受け入れ頭数の減についての原因は。  
**答** 10年目を迎えてもろもろの問題があれば精査したい。



キャトルステーションの運営は

**障害者雇用 法定雇用の状況は**

町長／現段階では法定雇用率はクリアしている

**問** 障害者雇用については臨時ではなく正規職員として雇用すべきでは。  
**答** 他の自治体を調査して期待に沿うようやりたい。

**広域基幹林道南部線 竣工式とその後の維持管理は**

町長／要請があれば町で行い管理等については関係集落に委託をお願いしたい

**問** 全線を伐開し竣工式を行うから関係集落に委託すべきである。  
**答** 県とも協議をしてそのようにできるよう努力する。

**開設を推進すべき。空路の羽田直行便・海路の奄美沖縄航路便**  
町長／調査研究し関係機関と協議する



寺田 猛 議員

久島寄港については、奄美の自治体関係者からも同種の提案がある。両地域の経済発展の為寄港の可能性を調査したい。

**問** 空路で屋久島便を利用する乗客の六割が関東からの現状を踏まえ、羽田直行便の開設と、併せて、奄美・琉球が世界自然遺産の国内候補地としてユネスコの暫定リストに追加掲載されたことに伴い、屋久島との広域的な連携の観点から、既存の東京・関西からの奄美・沖縄航路の屋久島寄港による定期航路の開設を関係機関に働きかけるべきでは。



新たな空路は

**口永良部の振興策について**

町長／特定離島推進事業で検討する

**問** 口永良部の水産振興や島民の利便性向上の観点から小型製氷機を設置し振興策の一助とすべきでは。

**答** 必要性は理解できるので、特定離島推進事業で関係機関と協議する。  
**問** 25年度はユネスコエコパークの登録地継続手続きの年になるが、あらたに口永良部地区を追加し振興策の一助とすべきでは。

**答** 口永良部の方々の協議を踏まえ、関係機関の協力を得ながら前向きな検討を行う。



口永良部

**期待が大きい北部林道の概要は**

町長／今年度着工、総延長約12キロ、期間は11年間で総事業費26億



一般質問



デイサービス縄文

**児童デイサービス  
縄文の廃止につい  
て町の今後の対応  
策は**

町長／町基準該当施  
設として事業継続



岩川 修司 議員

**問** 縄文と言うネーミン  
グを子供達がいつでも利  
用しやすい名前に変える  
考えは。

**答** 施設側と十分協議し  
変更については検討する。  
施設側と一緒に広報

活動策について。

**答** 施設側の要望があり  
検討。

**問** 毎月の親子会に出席  
は。  
**答** 出席する。

**委託契約して業務  
で島内業者で出来  
る業務は島内業者  
が、出来ると思う**

**町長／町が業務を委  
託し、契約を行っ  
ているケースは多  
種多様に及んで  
が、専門的な技術  
を有し委託可能で  
あれば、指名選定  
し入札を行う**

**問** 集落排水事業の管理  
委託は。

**答** 島内業者で実施可能  
であれば指名選定し入札。

**小瀬田中学校跡地  
の利活用について**  
町長／地域の要望が、  
どのようになるの  
か再度把握する必  
要

**問** 多目的広場としてナ  
イター施設の設置は出来  
ないか。  
**答** 校舎等を含めた全体  
の活用は地区と協議。ナ  
イター施設が住民の健康  
増進につながるものとし  
て維持管理できる程度の  
施設整備。

**プールの貯水、給  
水方法を改める必  
要性は**  
教育長／浄水場の容  
量アップが不可欠  
だが、関係者と研  
究、検討

**世界遺産登録20周  
年の取り組みにつ  
いて**

町長／屋久島の魅力  
を維持していく為  
島のあり方を多く  
の人に考える機会  
を与えるイベント  
にしたい



榎 光徳 議員

**問** 記念事業等の内容は。  
**答** 記念硬貨の発行やフ  
ォーラム、シンポジウム  
等、国、県等関係機関と  
協議して進めたい。

**問** 大型観光船の受入れ  
状況と観光協会等の連携  
は図られているか。  
**答** 歓迎用パネルの設置  
や、歓迎、送迎のあり方  
等観光協会や関係官庁と  
も積極的に連携し対応を  
図っていききたい。

**宮之浦港、安房港の整備状況と今後の  
計画をどう考えているか**

町長／安房港の高速船欠航の解消と宮之浦港  
の大型観光船寄港に伴う防波堤改良と9.0 m  
岸壁の早期整備を要望していく

**問** ターミナルビルの整  
備とジェット化に向けた  
取り組みは。  
**答** 世界自然遺産の島に  
ふさわしいバリアフリー  
を視野に入れたビルの整  
備とジェット化が可能な  
1800 m滑走路の早期  
整備を地元各団体の理解  
と協力を得ながら、ビル  
所有者や国県へ強く働き  
かけていきたい。

**問** 県道の国道昇格につ  
いて西部林道の遺産地域  
だけでも特別区域として  
遺産国道とか指定できな  
いものか。  
**答** 県に対し、世界遺産  
に登録されているにもか  
かわらずなぜ国道が存在  
しないのかと言ったこと  
がある。思いは一緒であ  
る。今後、昇格指定基準  
の枠を越えた協議を粘り  
強く行って行きたい。



西部林道の国道昇格は？

一般質問

地域福祉施設の安全確保と地域連携の促進を

町長／地域全体との連携が図られるようサポートしたい



日高 豊 議員



福祉施設の安全確保は

**問** 二月の長崎グループホーム火災以後の対応は、各施設の実地指導を実施する。また現在の町内グループホームにおいては、スプリンクラーが設置されている。

**問** 防火対応の義務のない身の回り品の防火対策を行うべきである。

**答** 調査の折に十分検討を行う。

**問** 火災等発生時には地域の消防団をはじめ地域との連携が欠かせない。町として連携強化の取り組みはできないか。

**答** 各施設の運営協議会等において消防機関や地域全体との連携が図られるよう町としてサポートする必要があることからさらに地域との連携を図りたい。

観光地アクセスロードの安全確保を図れ

町長／県の代行業業や県道認定による県道としての整備に取り組み

**問** 屋久島里地における随一の観光地である千尋の滝へのアクセス道路は狭隘でバスやレンタカーの通行に不便をきたし事故の発生も見受けられる状況である。早急な拡幅



拡幅が望まれる千尋の滝への道路

等の対応はできないか。

**答** 必要性の認識は十分あるので、県の代行業業としての採択あるいは県道認定による県道としての整備について取り組んでゆく。

**問** 改修までの期間の危険箇所等の対応はどうするか。

**答** 利用度の高い道路ですので緊急性のあるものについては対応するよう指示をする。

ヤクスギランド、白谷雲水峡で、地産地消をはかるべきでは

町長／地産地消は里地で



渡辺 千護 議員



地産地消の推進をはかるべき

問題から、自然への負荷が高まることなどから、地産地消は、まず里地で推進する。

**問** 最も観光客の訪れるヤクスギランド、白谷雲水峡で、地産地消を推進する為、PR活動をし、雇用の拡大につながるべきではないのか。

**答** 屋久島レクリエーションの森保護管理協議会規約に沿った形で取り組んでいる。残飯や排水の

**問** 良い事だと思つので、前向きに、やる方向で考えたい。

医療費が、高いと感じられるが、どのように考えているのか

町長／高額医療の単価が県下ワーストワンである。早期発見早期治療に努める

**問** 高騰する医療費を抑制するため、どのように取り組むのか。

**答** 本町は、離島である

事に加え、専門診療の病院が少ないため、島外の医療機関を受診するケースがあり、医療費高騰の要因となっている。高額療養費については、1件当たりが、県下ワーストワンのようになっており、いかにして早期発見、早期治療に結びつけるかが、最も重要と考えている。併せてジェネリック薬品の周知徹底をはかる。



診療所

医師・薬剤師の皆様へ  
ジェネリック医薬品  
希望カード  
私はジェネリック医薬品を希望します

ジェネリック薬品の推奨

津波・火山噴火による具体的な災害対策は

町長／地域の実態に即した防災体制を構築したい



日高 順一 議員



津波の防災体制は

問 津波・火山噴火から住民の命を守るため、まず一時避難のハード・ソフトの具体的な災害対策が必要である。突然起きる災害に対する現実的な避難訓練の実施や国の緊

急防災減災対策事業の導入を図るべきと思うが。

答 避難体制は各集落の自主防災組織で、より地域の実態に即した体制を構築したい。噴火の観測網が充実してきているので、早期の情報発信と実践的な避難訓練を図りたい。きちんとした対応をしていく。

障害者の自立のためには行政の支援が必要と考えるが、現状と計画は町長／非常に不安定な立場にある。委託事業の発注等具体的に考える

問 障害者が自立した生活を送るためには収入が得られる仕事が必要である。生きがいを持って生活するためにも行政の支援が必要と考えるが。

答 屋久の郷で作業を行っており、月約一万円程度が支払われている。非常に不安定な立場にあるため、雇用支援策として現在町が各種団体に行っ

てもらっている仕事で委託可能なものをしていただくことも考えている。財政状況は苦しいが、できることから着実に課題解決する。



障がい者施設への支援は

中種子養護学校の分校・分室の設置は教育長／県教委に課題解決のお願いをしている

問 法で教育の機会均等が定められているのに、なぜ障害を持った子供達に差別的な扱いを受けなければならぬのか。養護学校の分校・分室は必要。

答 親元を離れての精神的、経済的な不安等の課題解決を県教委にお願いしている。

昨年12月以降、本庁舎建設に向け、どう取り組んだか。また、今後の予定は町長／特に取り組みはしていないが、28か29年度までに庁舎建設に着手したい



山崎 利広 議員

問 昨年12月議会でH25年度から公共建設に地杉を使う国の補助事業が始まるので、この事業の採択に取り組みたいとのことだったが、その後本庁舎建設にどう取り組んだか。

答 その間、特に取り組みはしていないが、H25年度から県や林野庁の協力を得ながら、遅くともH28かH29年度までに庁舎建設に着手したい。

問 定数削減を無理なく行なうため、退職者が多いH28年3月までに新庁舎の完成ができないか。また、H28年に5億円の新庁舎建設費を想定していたとのことなのでそれ

を1年前倒しすることは可能だと思うがどうか。

答 そうできるような頑張りたい。

少子化対策で結婚推進係を新設する考えはないか町長／係の配置は財政問題等で厳しいが、屋久島青年会議所が出会いの場づくりを予定しているのので一緒にできる方法があれば取り組みたい

問 少子化対策の一環で行政組織に結婚推進係を新設する考えはないか。

答 職員数の削減や財政問題で係の配置は厳しいが、屋久島青年会議所が出会いの場づくりの活動を予定しているので情報を提供しながら、一緒にできる方法があれば取り組みたい。



運動広場のトイレ設置は

尾之間運動公園のトイレ新設は町長／既存トイレの規模拡大と仮設トイレの設置について検討したい

問 子供の声は町の活力につながると思うので、内部検討をしたい。

一般質問

減免制度の見直しの結果は

町長／他市町村にない町独自の減免制度になっている



渡辺 博之 議員

問 町営住宅減免制度の見直しの結果は。

答 町の取り扱必要綱を策定することになっているが、県及び他の市町村と大きく違う点は、減免の適用範囲を障害者と認定されたものと同居してい



町営住宅減免制度の見直しは

るものを加えたことで、これによって現時点で35世帯が新たに減免されることになる。

全国に広がる子供医療費無料化の拡充を

町長／現在3歳までの無料。就学前までの無料化の必要性は認識しているが今しばらくは負担をお願いしたい

問 全国533自治体に

まで広がっている子育て医療費の無料化は、少子化対策や子育て支援に真剣に向き合っているかどうかという政治の姿勢が問われている課題でもある。

この課題の本町の現状とさらなる拡充の意思はないか。

答 現在、本町は3歳時

までが全額無料になっているが、町負担はH24年1月から12月間で340万円となっている。小学校就学前までを無料化するとしたら、新たに約600万円の予算確保が必要なことから、拡充の必要性は認識しながらも、今しばらくは子育て中のみなさんにご負担をお願いしたい。



消防分団への支援組織づくりの考え

町長／消防の幹部会・各集落とも協議



岩川 俊広 議員

問 防災体制の充実を図

るために、集落における消防分団への支援組織づくりに、町として積極的に取り組む考えはないか。

答 集落に対し、地域に

あった自主防災組織の活性化及び自主防災計画の策定をお願いしている。大事なことなので、消防の幹部会あるいは各集落とも協議して、早急にその体制がしけるようにやりたい。

今後の山海村留学制度は

教育長／教育委員会に全体を統括する事務局設置

問 留学制度について検討を進めて方針を示すとの事だったが、教育委員会としてどのようなかわり方で進めていくのか。

答 各校区の留学制度が、

特色ある取組みを維持しながら、広報、募集、面接等が一元的、効率的に行えるように教育委員会に全体を統括する事務局を置き、二十六年度からの実施を目指す。



今後の山海村留学は

林道の管理は

町長／集落に管理委託

問 その区間に位置する集落の方々に草刈等の通常管理委託をお願いしていききたい。

海洋療法施設の導入は

町長／計画の火は消さずに

問 海水によるタラソセラピー施設の計画復活を政策課題として取り組む考えはないか。

答 タラソセラピー施設は、高齢者等の膝や腰など関節を原因とする症状の改善や予防措置として効果があり、医療費や介護費用の抑制にもつながっているとも聞きますので、計画そのものを断念することなく、火は消さずに持ち続けたい。



タラソセラピー計画は



# お知らせ

## クイズ

問一、町有地無償譲渡の2地区はどこか。

( ) と ( )

二、入湯税は一人当りいくらか。

( ) 円

三、廃止される水道課はどこに統合されるか。

( )

### ■応募方法

住所・氏名・年齢を明記の上、ハガキで左記へご応募ください。

### ■締切日

平成25年7月10日(水)消印有効。

正解者の中から抽選により3名様に図書券を進呈いたします。

### ■応募先

〒891-4404  
屋久島町尾之間一五七番地  
屋久島町議会事務局

電話 43-5900

クイズ係

内線(☎372)

### ▼20号の正解は

問一、(8,000)万円

問二、(200)頭

問三、(尋常小学校)

正解者の中から抽選により次の3名の方が当選者となり、図書券をお贈りしました。

一 湊 濱崎 裕子様  
船 行 佐幸 貞子様  
安 房 岩山 鶴美様



### ◎議会定例会・臨時会は

宮之浦支所と尾之間支所で開催されています。

6月1日から11月30日までは…宮之浦支所議場  
12月1日から5月31日までは…尾之間支所議場

## 議会傍聴へどうぞ

・だれでも自由に傍聴できます。  
・受付簿に住所、氏名を記入していただくだけです。



## 投稿写真



吉田の伝統行事“赤ちゃん相撲”  
日高恵里美様(吉田集落)

## 投稿写真募集

町民の皆様へ紹介したい写真をお持ちの方、ぜひご提供ください。

風景、行事等テーマは問いません。

一言写真の説明文を添付していただければ大変助かります。

採用された方には粗品を進呈いたします。

詳しい事については議会事務局へお問い合わせください。

## 編集後記

先日、戦後の日本を代表する国民的スーパースターで、「ミスター・プロ野球」と呼ばれた長嶋茂雄氏と巨人や大リーグのヤンキースなどで活躍し「ゴジラ」の愛称で親しまれた松井秀喜氏に国民栄誉賞が贈られた。

長嶋氏は日本のプロ野球の発展は長嶋なしでは語れないと言われる人、片や松井氏はヤンキース時代、ワールドシリーズで、日本人初の最優秀選手賞(MVP)を獲得した人。二人の表彰は野球ファンにとどまらず、国民に勇気と感動を与えてくれたことだと思う。

我々議員も町民の皆さんが勇気と感動と希望がもてる政治を行わないと。(真辺)

発行責任者

議 長 小脇清保

編集責任者

議会広報委員会

委員長 日高順一

副委員長 渡邊博之

委員 真辺有次

山崎利広